

東北・東京研修

<目標>

被災地の現状を風化させず、Main Creatorとして自分たちに出来ることを常に考え続け、計画的に準備をして、チームとして行動に移すこと。

さらに、行動後のふりかえりを定期的に行い、改善することで被災地の現状とニーズに則した活動を展開する準備を行うこと。

一日目

小倉→気仙沼



出発式



二日目

午前：気仙沼をバスで巡り、当時のことや様々なことを聞かせてもらいました。



午後：松島港から船に乗り、島々や港の津波による被害や、現在の復旧の状況について聞かせてもらいました。



三日目



午前：釜石市役所を訪問し、寄付金を野田市長へ贈呈し、当時の貴重なお話を聞きました。釜石市視察では、当時のままの建物や復旧している町を見ながら、貴重な話を聞きました。

午後：釜石→東京

四日目

午前
東京そなエリアにて被災体験



午後 班別研修
(東京タワーの防災対策取材など)
夕方 卒業生の方々との交流会



五日目



午前：国会議事堂見学
日頃開放されていない室内を見学させてもらいました。
本校2期生の小川克巳参議院議員、北九州出身である三原朝彦衆議院議員とお話させてもらいました。

午後：東京→小倉

いまから私たちに何ができるのか
今回の研修で、見て聞いて学んで感じたことを、
これからさらに深く調べ、発表し伝えていきます。